

みんなのEXPO 国際交流フェスタ in ながくて2024 開催！

晴天にめぐまれた5月25日（土）午前11時から午後5時まで、リニモテラス公益施設、長久手中央2号公園、イオンモール長久手イオンホールを会場にして協会設立30周年記念「みんなのEXPO 国際交流フェスタ in ながくて2024」を開催しました。リニモテラス公益施設ではインターナショナルカフェ、協会の活動紹介など、長久手中央2号公園ではキッチンカーや物販のテントがならび、華やかなステージプログラムが終日続きました。イオンホールでは海外で活躍している人の講演のほか、ダンスやマンカラなどで盛り上がりました。どの会場も盛りだくさんの内容でした。3会場をめぐるスタンプラリーも好評で多くの参加者を集めていました。



開場前のスタッフ打ち合わせ
(リニモテラス公益施設)



マンカラでおとな子ども真剣勝負！
(イオンモール)



どうぞ召し上がれ！
(長久手中央2号公園のキッチンカーで)



華やかなステージ
(長久手中央2号公園)



インターナショナルカフェで留学生と交流
(リニモテラス公益施設)



スタンプラリーの賞品はベルギー王室御用達
チョコレート 協力：レオニダス名古屋蘇が丘店

◇◆長久手市国際交流協会 ご加入のご案内◇◆

国際交流に興味のある方なら、どなたでも参加できます。

■年会費(4月から翌年3月まで)

<個人> 18才以上 1口 1,000円
18才未満 1口 500円

<団体> 1口 10,000円

◇◆今後の事業のご案内◇◆

2024年10月12日
ベルギーワールローフレンドフェス
2025年1月25日
くーてトーク

潜入！ nana 編集部

情報誌NaNa電子版1号から123号までを総会、フォーラム、国際交流フェスタ会場のイオンホールに展示しました。



壁一面に貼られた情報誌NaNa電子版

編集後記

協会設立30周年という記念すべき年に携われたこと、感謝です。
国際交流の興味を持たれた方、ぜひ、一緒に活動しませんか？お待ちしております！（A.S）

長久手市国際交流協会「NaNa」 Vol.72 2024年6月発行
発行：長久手市国際交流協会
編集：チームなな
〒480-1196 長久手市岩作城内60-1（長久手市役所西庁舎2階）
TEL：0561-62-5933
E-mail：nia@nagakute.aichi.jp
https://www.nagakute-nia.jp



題字デザイン：塚原真理子



長久手市国際交流協会
情報誌
2024年
Vol.72

長久手市国際交流協会 設立30周年記念号



上：協会設立30周年記念フォーラム
登壇者と参加者のみなさん
右：みんなのEXPO 国際交流フェスタ in ながくて2024
ネパール舞踊を披露したみなさん



Nagakute International Association

長久手市国際交流協会設立30周年記念

第31回総会 開催！

記念フォーラム 開催！

5月24日（金）午後1時30分からイオンモール長久手イオンホールで、来賓に長久手市長佐藤有美様、長久手市議会議員木村さゆり様、愛知県議会議員石井芳樹様を迎えて第31回総会を開催しました。稲村会長の挨拶から始まり、2023年度事業報告、決算報告、2024年度事業計画、予算などすべての議案が承認されました。



第31回総会のようす



ファシリテーター
宮谷敦美さん
長久手市国際交流協会理事
元愛知県立大学教授

第31回総会に引き続き午後2時30分から設立30周年記念フォーラム「日本人と外国人がともに活躍するまちの実現にむけて」を開催しました。この地方で多文化共生に取り組む有識者を招き、活動についての話や提言を聴きました。その後、会場からの質問にプレゼンターが応え、予定していた時間を越える有意義な時間になりました。フォーラム終了後は交流会で、スナックを食べながら和やかな雰囲気の中、参加者がそれぞれの意見を交換。新しい縁をつないでそれぞれの活動場所へ多文化共生のためのヒントを持ち帰りました。



稲村哲也会長あいさつ



来賓あいさつ
佐藤有美長久手市長



木村さゆり長久手市議会議員



石井芳樹愛知県議会議員



プレゼンター
(左から)

おとうふ工房いしかわ
常務取締役
北瀬 尚之さん

一般社団法人ViVarsity
代表理事
長尾 晴香さん

長久手市観光商工課
国際交流担当
野村 こはるさん

コメンテーター
アグスティン アントニー クルーズさん
ハワイ出身 英会話講師
＜てトーク賞2024受賞者＞

設立30周年記念誌 発刊！



設立30周年記念誌

協会設立30周年を記念して協会事業の始まりから現在の活動の様子、これからの展望をまとめた記念誌を発刊しました。各活動グループから寄せられた原稿や、懐かしい写真が並ぶ冊子になりました。30年前、日本語教室に通っていた学習者や、ホームステイをした研修生がメッセージを寄せてくれ、未来へのメッセージだけでなく、とぎれることのないつながりも盛り込んだ一冊です。

長久手市国際交流協会設立30周年記念事業は
(公財)瀬戸信用金庫地域振興協力基金からの助成を受けて実施しています



プレゼンターの話に耳を傾ける参加者



質問をする参加者